



# せんだん

## 学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No.14 令和6年11月18日 校長 松本 成浩

## 平和を祈るとともに異国情緒を味わってきました

県内の小学校では、修学旅行と言えば「長崎」が主流のようです。かなり以前からそのような傾向にあり、実は私自身も半世紀近くも前ですが、長崎に行きました。6年生としての学習にふさわしい素材がたくさんあることが理由だと思いますが、まず一番は何といっても平和学習です。原爆の悲惨な経験から立ち上がり世界平和を心から祈る長崎の人々の思い、平和関連の様々な施設や遺構など、実際に学び取ることで、どんな世の中を作っていくべきか、本校の子供たちも考えてくれたと思います。そして異国情緒漂う施設やお店、中華街など、時間がいくらあっても足りないほど訪ねたい場所がありますね。地図を頼りに事前に班で計画していましたが、うまく回れたのでしょうか!? 長崎の空気は、とても優しかったです。



追悼の千羽鶴を捧げました



山川さんによる被爆体験講話

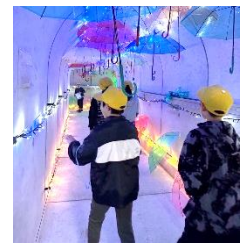
### 1、2年生 秋の国見台公園を散策

雨のため中止となった遠足の代わりとして、国見台公園へ散策に出かけ、秋色に色付き始めた林の中で木の実を探したり、芝生公園で走り回ったり、新しい遊具で遊んだりして自然を満喫しました。さわやかな晴天の下、子供たちのにこにこ笑顔がたくさん見られ、よかったです。



### 5年生 農業用水の学習でダム見学へ

米作りの学習として、田植え体験や稲刈りの講話などを行ってきましたが、今回は、農業用水について学ぶため、嘉瀬川ダムと川上頭首工の見学に行きました。炭山棚田保存会の木寺さん方にお世話いただき、めったに見ることのないダムの内部なども見学させていただきました。



### 子ども話し方大会、板敷さんが最優秀賞に

市子ども話し方大会が開催され、二里町代表として6年の板敷琉惺さんが出場し、小学生の部で見事、最優秀賞に輝きました。自身の経験を踏まえ、将来、葉の開発に携わりたいという思いをしっかりとした口調で堂々と発表できたことが受賞の理由だと思います。学校にとっても嬉しいニュースでした。

今日2日、市民図書館において伊万里



全校朝会でのリハーサル発表